

事業

JR西日本グループ中期経営計画2017



2013-2017

重点戦略

3つの基本戦略

安全 安全考動計画2017
CS 顧客起点の経営
技術 絶え間ない革新

+

4つの事業戦略

新幹線「高める」
新幹線のポテンシャルを高め、交流を促進
近畿エリア「磨く」
線区価値を向上し、都市の魅力を磨く
西日本各エリア「活かす」
各エリアの魅力を活かす事業展開
事業創造「伸ばす」
新たな事業分野への持続的挑戦

基盤づくり

社会の一員としての責任

新しいJR西日本グループの姿

経営ビジョン

事業活動を通じて西日本地域の活性化に貢献するために、安全マネジメントにおいて卓越し、お客様、地域、社会から信頼される企業グループをめざす

めざす未来 ～ありたい姿～

「私たちの使命」を果たす

「安全」「CS」「技術」にこだわり、鉄道を社会基盤として持続的に運営する使命を果たすとともに、安全で豊かな社会づくりに貢献する

+

「地域共生企業」となる

地域の皆様との交流と連携を深め、グループ体でその地域に即した事業を展開して活性化に貢献する

2030年時点で連結売上高
1兆4000億円を目指す

■設備投資計画(連結)

2014年3月期～2018年3月期計画：連結設備投資 9,200億円

成長投資
2,300億円

- ・北陸新幹線
- ・新駅設置や駅リニューアル
- ・生活関連サービス事業拡大

事業の継続的運営に必要な投資

- ・バリアフリー、CS 投資
- ・情報化関連投資

等

安全関連投資
4,700億円

- ・車両更新
- ・新ATC
- ・新保安システム
- ・地震津波対策 等

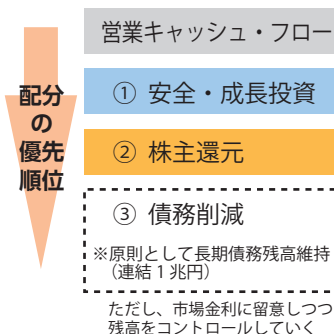
■2018年3月期 業績見通し(連結)

(単位:億円)

	2013年3月期 実績	2018年3月期 見通し
営業収益	12,989	13,060
運輸業	8,449	8,360
流通業	2,346	2,410
不動産業	909	1,010
その他	1,284	1,280
営業利益	1,294	1,275
運輸業	901	805
流通業	▲4	55
不動産業	280	330
その他	123	90
経常利益	1,046	1,065
当期純利益	601	660
運輸収入	7,691	7,640
ROA	4.9%	4.7%
ROE	8.3%	7.3%
EBITDA	2,903	2,925

(注)・営業収益は外部顧客に対する売上高
・セグメント別営業利益はセグメント間消去前
・運輸収入は運輸業のうち JR 西日本の鉄道事業の旅客運輸収入

■キャッシュの使途の優先順位



株主還元方針

長期安定的な株主還元を重視する観点から、引き続き、自己資本を勘案した株主還元を実施。
具体的には、北陸新幹線金沢開業後のご利用状況や、本計画で掲げた目標の達成状況を踏まえ、2018年3月期に、連結ベースでの「自己資本総還元率(※)」3%程度を目指す。

※自己資本総還元率(%) =
(配当総額 + 自己株式取得額) ÷ 連結自己資本 × 100